SAFETY EDUCATION ／ 保安教育資料　　KDK-HK-2026-10 ／ 2026年10月号

電気の異常の多くは、壊れる前にサインを出しています

2026年10月号 ／ 北村電気管理事務所とご契約のお客さま用

本号の掲載内容

1 注意喚起 **電気の異常に気づく、4つのサイン**
においが出る。ほこりがたまる。音が鳴る。ブレーカーが落ちる。毎日そこにいる方だからこそ、先に気づけます。

2 リコール情報 **リコールは、型番で確かめる**
経済産業省のリコール情報のページで、いつでも最新の一覧が見られます。QRコードから開けます。

3 確認 **職場でできる、電気のチェックシート**
朝礼や安全会議で、そのままお使いいただけます。

1 ／ 注意喚起

電気の異常に気づく、4つのサイン

電気の事故は、ある日とつぜん起きるように見えます。ただ、**その前に何かが変わっていることのほうが多いです。**

落雷や小動物の侵入のように、**前ぶれなく起きる事故もあります。**それでも、気づけるものは確かにあります。においが出る。ほこりがたまる。音が鳴る。ブレーカーが落ちる。**気づけるのは、毎日そこにいる皆さまです。**点検でしか伺わない当事務所より、ずっと早く気づけます。

01 におい・熱



焦げくさい、ビニールが溶けたようなにおい。プラグやコードが、さわって熱い。どちらもコンセントまわりから出ることが多いサインです。どこからか分からなくても、知らせてください。

電気が通るところが熱を持つと、まわりの樹脂やほこりが先に焦げます。**においは、煙より早く出ます。**

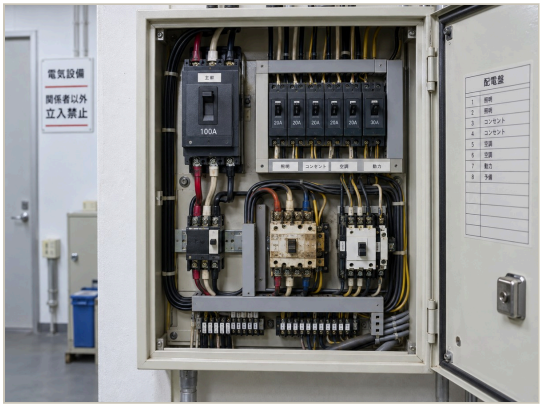
02 ほこり



挿しっぱなしのプラグの根元に、ほこりがたまっていませんか。冷蔵庫、コピー機、給湯器の裏――**動かさない場所ほどたまります。**

ほこりが湿気を吸うと、そこに電気が流れて発熱します（トラッキング現象）。**抜いていなくても燃えます。掃除で防げます。**

03 音



※ **分電盤を開けるときは、当事務所へお声がけください。**

ジー、ブーン、チリチリ。いつもと違う音、いつもより大きい音。「前からこんな音だった気がする」でも構いません。

ゆるみや部品の劣化は、音になって出ます。**毎日聞いている人にしか分かりません。**

04 動き



ブレーカーが落ちる。照明がちらつく。機械の動きがおかしい。一度で収まっても、**落ちたこと自体を知らせてください。**

ブレーカーは壊れて落ちるのではなく、**危ないから落ちています。原因が分からないまま、何度も入れ直さないでください。**繰り返すなら、原因があります。

※ 掲載の画像は、説明のために作成したイメージです。

気づいたら、この順で

1. **さわらない。**熱いもの、焦げているもの、濡れているものには手を出さないでください。

2. **使うのをやめる。**その機器のスイッチを切る。プラグが熱くなければ抜いていただいて構いません。

3. **人に伝える。**社内の電気ご担当者へ。「いつ・どこで・どんな様子か」だけで十分です。

4. **当事務所へご連絡ください。**夜間でも休日でも構いません。**迷ったら連絡してください。**空振りで結構です。

> **「大したことないかも」で止めないでください。**空振りの連絡で失うものはありません。**連絡しなかったことで失うもののほうが、ずっと大きいです。**

ふだんから、できること

> **キュービクル（高圧受電設備）や低圧分電盤のまわりに、物を置かないでください。**扉が開けられないと点検ができません。荷物、パレット、脚立、植木――**気がつくと置かれています。**
>
> **キュービクル（高圧受電設備）の中は、感電などのおそれがあり危険です。開けないでください。**扉を開けるのは当事務所の役目です。鍵の管理もお願いします。
>
> **低圧の分電盤は、キュービクルとは扱いが違います。**漏電遮断器が落ちたときの調べ方は、別にお配りしている資料のとおりで構いません。**分からなくなったら、そこで止めてご連絡ください。**

そのほか、**ほこりの掃除**がいちばん効きます。コンセントの裏、機器の裏、分電盤のまわり。年に一度でも違います。

延長コードを束ねたまま使わない。踏まれる場所に這わせない。このあたりは、掃除のついでに直せます。

当事務所は、どう見ているか

定期点検でお伺いしたときに、電気設備を見ています。**高圧の設備だけでなく、コンセントのまわりも見ています。**あわせて**当事務所の遠隔監視装置で、停電と漏電を24時間監視**しています。異常があれば、時間帯を問わずメールが届きます。

ただ、**装置が見ているのは停電と漏電だけです。**コンセントが焦げていても、コードが熱くても、装置には映りません。**そこは、皆さまの目と鼻と手と耳が頼りです。**

2 ／ リコール情報

リコールは、型番で確かめる

職場で使っている機械や家電が、リコール（回収・無償修理など）の対象になっていることがあります。**見た目やメーカー名だけでは、対象かどうか判断できません。**製品の型番や製造番号を、メーカーの対象一覧と照らし合わせてください。**使っていない保管品**も確かめましょう。

リコール情報の調べ方	2026年9月29日確認
経済産業省「リコール情報」（製品安全ガイド） https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html	
QRコード	読み取ると、経済産業省のリコール情報のページが開きます。
見られること	新しく公表されたリコールが、**日付の新しい順**に並んでいます。製品の種類ごとの一覧もあります。 **赤い字の製品は、重大製品事故がきっかけのリコール**です。 対応が変わった件（使用中止への変更など）は、最初の公表日の位置に「対策内容更新」と書き足されます。お手元の製品は、製品の種類ごとの一覧でも確かめてください。
気をつけること	このページに載るのは、主に**家庭などで使う製品（消費生活用製品）**です。業務用として売られた機械は載っていないことがあるので、メーカーや設置した業者に確かめてください。 **最新の対応は、メーカーの案内**で確かめてください。

型番は、見える所のラベルで控えておきましょう。分からないときは、購入した店や設置した業者に聞いてください。

3 ／ 確認

職場でできる、電気のチェックシート

朝礼や安全会議で、そのままお使いください。**「いいえ」が付いたところが、直せるところです。**

コンセントやプラグの根元に、**ほこり**がたまっていない	□はい □いいえ
プラグやコードが**熱くなっている**ものはない	□はい □いいえ
コンセントやプラグに**焦げ跡・変色・ひび**がない	□はい □いいえ
延長コードを**束ねたまま**使っていない	□はい □いいえ
コードが**踏まれる場所・家具の下**を通っていない	□はい □いいえ
たこ足配線になっているところがない	□はい □いいえ
キュービクルや分電盤のまわりに**物を置いていない**	□はい □いいえ
分電盤の扉が**閉まっている。**鍵の場所が分かる	□はい □いいえ
ブレーカーが落ちたとき、**誰に知らせるか**決まっている	□はい □いいえ
夜間・休日の**緊急連絡先**が分かるところに貼ってある	□はい □いいえ

「いいえ」が1つでもあれば、それが今月の課題です。全部を一度に直す必要はありません。**ほこりの掃除ひとつでも、事故はひとつ減ります。**

SOURCE ／ 出典

リコール情報の調べ方(2):経済産業省「製品安全ガイド／リコール情報」
https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html(2026年9月29日に確認)
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

トラッキング現象、コンセントまわりの注意(1): 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)による製品事故の注意喚起を参考にしています。

本資料は、上記の公表資料をもとに、**事業場でお使いいただくために北村電気管理事務所が編集・執筆したもの**です。原文の転載ではありません。**掲載の画像は実際の現場写真ではなく、説明のために作成したイメージです。**

この版は、北村電気管理事務所とご契約のお客さま用です。本文の連絡のご案内(夜間・休日を含む)は、ご契約のお客さまに向けたものです。ご契約のない方、ほかの電気管理技術者の方は、**汎用版**をお使いください(北村電気管理事務所のホームページの更新情報からダウンロードできます)。

ISSUED ／ 北村電気管理事務所　電気管理技術者　北村 和也

DWG NO. KDK-HK-2026-10